



がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる!

【校訓】

自主・協力・創造

文責 校長 大串 久隆

西彼杵郡中総体が終わりました。

5月28日29日の球技・格技大会を皮切りに、6月14日に陸上大会、18日19日に水泳大会が開催され、令和4年度の西彼杵郡中総体が無事終了しました。今年度も、新型コロナウイルス防止対策のため、観客制限の中で実施されましたが、生徒、関係職員に加え、保護者競技役員の協力のもと、全ての大会が滞りなく実施されました。大会を支えてくださり、心から感謝します。主な試合結果をご紹介します。

(氏名が多いので、敬称略であることをご了承ください。)

【球技】

【テニス女子】

団体 優勝 (県大会)

個人 シングルス 優勝 竹内 (県大会)

3位 山口愛

ダブルス 準優勝 小松・竹田組

3位 佐藤・山村組



【卓球】

男子 団体 1-3 長与第二 1-3 時津

3-0 青雲

0-3 長与

個人 シングルス ベスト4 橋口

女子 団体 2-3 長与第二 2-3 長与
2-3 時津

【空手道】

個人 形 優勝 久保 (県大会)

【バドミントン】

男子 団体 1-2 長与第二 3-0 青雲

1-2 時津

個人 シングルス 優勝 高鍋 (県大会)

ダブルス 3位 小野・岩永組 (県大会)

女子 団体 2-1 鳴北 0-3 時津 1-2 長与

個人 ダブルス 優勝 仲下・小田組 (県大会)

【ソフトテニス】

男子 団体 3-0 長与第二 1-2 鳴北

個人 3位 草野・小西組

女子 団体 0-3 長与

【サッカー】

6-1 長与 0-6 時津

0-1 鳴北

【バスケット】

男子 44-55 鳴北 52-76 長与第二

女子 37-53 鳴北 43-72 時津



【陸上競技】陸上競技には、陸上部以外の生徒も多く参加し、女子8名、男子21名で出場しました。

女子の部 共通女子4×100mR 2位元村・吉永・内海・小池 (県大会)

1年女子100m 3位本田

3年女子100m 1位吉永 (県大会)、3位小池

共通砲丸投 1位元村 (県大会)

共通走幅跳 6位原田

低学年80mH 2位内海

共通100mH 2位小池 (県大会)

男子の部 共通男子4×100mR 3位茂山・藤本・小森・吉村

2年男子4×100mR 5位原田・濱谷・久保・小川

低学年4×100mR 4位窪田・渡邊・森・井上

1年男子100m 1位渡邊 (県大会)

3年男子100m 5位吉村

共通男子400m 6位猪子

共通男子800m 5位猪子、6位中山

2年男子1500m 5位馬場

低学年100mH 3位井上、5位窪田



【水泳競技】

共通女子 50m 自由形 2 位 久保（県大会）
共通女子 100m 自由形 1 位 久保（県大会）
共通女子 200m 自由形 1 位 酒井（県大会）
共通女子 400m 自由形 1 位 酒井（県大会）



学級でバドミントンを応援する生徒

中総体では、どの部も、どの選手も、これまでの練習の成果を発揮しようと全力を尽くして試合に臨みました。学校に残った応援生徒も、中継のテレビモニターに向かって、全力で応援し、選手と気持ちを一つにして闘いました。場所は離れていても、心は一つになれると感じた大会でした。

県大会へは、団体 1 チーム、個人 13 組が出場します。今後もさらに精進し、今度は郡の代表として活躍してほしいと思っています。

総合的な学習（起業体験学習）が本格化してきました。

1 年生は、地域や社会を知る活動として、6 月に梅摘み、梅漬け活動を行いました。

6 月 1 日 梅の収穫作業

昨年度の収穫量 120 kg を目指して、各班が協力して収穫作業を行いました。今年の総収量は、なんと 180kg。昨年の 2 年生の活動で施肥を行った効果が表れたのだと思います。

6 月 3 日 梅漬け活動

今年度も、森さん、坂口さん、原田さんのご指導のもとに、みんなで協力して梅漬け作業を行いました。「今年で、この梅漬け活動も 10 年目ですね」という言葉をいただき、改めてこの 10 年を支え、見守りいただいていることの有り難さを実感した活動でした。



技術科の学習で田植えを行いました。

2 年生は、技術・家庭科の栽培活動として、稲作を行っています。今年は、6 月 10 日（金）に、学校田の代掻き（しろかき）を行い、13 日（月）に田植えを行いました。生徒たちは、雨が降る中、裸足で田んぼの土の冷たさを感じながら、おそろそろ稲の植え付けを行いました。これから、稲の成長を観察したり収穫したりすることを通して、食物を育てるうえで大切なことや日本の食事情などについて考えてほしいと思っています。

植え方を指導くださる原田さん ↓



長与の子心を見つめる教育週間（6月24日～7月1日）

6 月 24 日から、長崎県下では「心を見つめる教育週間」が設定され、本校においても様々な活動を計画しています。この週間のテーマは「命」です。この 2 年間の新型コロナウイルスの感染拡大や 3 月からのロシアによるウクライナ侵攻など、多くの命が奪われることが世界で起こっています。長崎における心を見つめる週間は、子どもが子どもの命を奪うという悲惨な事件を発端に始まりましたが、「命」の大切さを考えると、お互いが多様な価値観を認め合うことで、支え合い、高め合う心を培い、お互いのことを尊重し合うことが大切なのだと思います。そして、それは、どのような状況においてもあてはまるものだと思います。

本校では、この期間に、命について考える道徳授業やアウトリーチコンサートを行うとともに、3 年生では弁論大会や DV 防止教室を予定しています。

道徳の公開授業と DV 防止教室は、保護者の皆様にもご覧いただけるようにしており、生徒とともに命の大切さや人としての生き方の大切さを家族で語り合う機会にしたいと思います。

保護者の皆様もご存じの通り、日本の成人年齢が 18 歳となりました。中学 3 年生は、3 年後に成人となります。今後の進路について、お子さんとともに考える時期ですが、併せて、どのような大人になるのか、社会人として大切なことはどんなことかについても、機会を見つけて語り合ってください。この、長与の子の心を見つめる教育週間が、その一つの機会となることを願っています。

なお、1・2 年生の学年学級 P T A の際には、地域部活動への動きなどについて、町教育委員会から説明いただくように予定しています。